

案内

第 17 回 腹臥位療法セミナー

日時：6月11日(土)13:00～17:00

会場：聖路加国際大学1階講堂(東京都中央区)

テーマ：ケアに生かす腹臥位療法

プログラム：講演①安間文彦(国立鈴鹿病院副院長)、②川嶋みどり(日本赤十字看護大学名誉教授)、③丸川征四郎(医誠会病院院長)／「実技と事例報告」窪田静(愛媛県立医療技術大学看護学科)／パネルディスカッション

定員：250名

対象：医師、看護師、理学療法士、介護士、その他腹臥位療法に興味のある人

参加費：3000円

申し込み：ホームページからオンライン

応募、Eメール、またはFAXにて

FAX: 03-5550-4114

E-mail: slisi@luke.ac.jp

https://cce.luke.ac.jp

案内

第 18 回日本母性看護学会 学術集会

日時：6月18日(土)10:00～17:00

会場：石橋文化センター(福岡県久留米市)

テーマ：母性看護学教育再考—あらためて考えよう！—どう教える？母性看護学

プログラム：会長講演「学生を“育てる”母性看護学教育の展開」松原まなみ(聖マリア学院大学大学院看護学研究科教授)／教育講演「教えることの基本となるもの—臨床の知としての教育技術の獲得」目黒悟(藤沢市教育文化センター主任研究員)／基調講演「『周産期の親子関係形成』の教育について考える」新道幸恵(京都橘大学大学院看護学研究科教授)／シンポジウム「周産期ハイリスクケアをいつ、どこで学ぶのか」①産科救急対応、②母胎胎児集中ケア、③社会的ハイリスク(特定妊婦)のケア、④胎児異常を告知された妊産婦へのケア

〈プレコングレス〉(6月17日)

プログラム：高度実践力アップセミナー(助産師ラダーレベルⅢ認定申請必須研修セミナー)「助産実践の倫理(講演・演

習)」『新生児蘇生Aコース(講演・演習)』『CTGモニターの判読(講演・演習)』／教育力・臨床指導力アップセミナー「実習につながる効果的な演習の工夫—母乳育児支援技術」「女性の人権問題(DV)をどう教えるか」「家族看護をどう教えるか」

参加費：

(当日)会員7000円、非会員8000円

※学生は1日参加・両日参加ともに1000円、事前登録不要、学生証提示要

詳細：http://boseil8.umin.jp/

案内

地域社会振興財団研修会

1. 第3回栄養管理研修会—栄養サポートチーム(NST)関係者のための栄養管理セミナー

日時：6月24日(金)・25日(土)

テーマ：多職種による実践的な栄養管理を学ぶ

プログラム：①サルコペニアの予防・改善／②がん患者への栄養療法／③NSTの症例検討／④血糖コントロールと栄養管理

対象者：栄養サポートチーム(NST)に携わっている管理栄養士、看護師、薬剤師他コメディカル(管理栄養士でNSTに携わっていない場合は経験3年以上)

定員：60名

受講料：1万8000円

申込期日：6月3日(金)

2. 第16回健康企画・評価研修会—住民の心身トータルの健康を目指した事業の企画法

日時：7月28日(木)・29日(金)

テーマ：これからの時代、保健事業に大切な企画力・評価力を習得

プログラム：①健康事業企画の基本的考え方／②参加したくなる心の元気教室の企画法／③住民が参加したくなる広報の実際／④具体的事例検討他

対象者：保健師、栄養士、担当者および責任者(例：保健課長)

定員：30名

受講料：1万8000円

申込期日：7月8日(金)

3. 第37回保健活動研修会—保健活動に生かす疫学・統計セミナー(学会発表・論文執筆まで)

日時：8月5日(金)～7日(日)

テーマ：近年では、保健活動に関する「情報発信」がさまざまな形で住民の健康増進につながっている。保健活動による介入効果を科学的に検証し(評価)、改善点や次の課題等について適切にアウトプットすること(公表)は重要である。すなわち、「研究発表」というフォーマルなスタイルで活動内容を広く発信する必要がある。本研修会では、保健活動の具体的な企画立案だけでなく活動内容に評価や検証の手法、さらには学会発表・論文執筆にいたるまでの一連の過程について学習する。

プログラム：①調査研究を遂行するために必要な基礎知識(講義)／②調査研究を実施するにあたっての現状把握(演習)／③政策の策定過程における研究成果の活用(特別講義)／④実際の研究計画の立案(グループワーク)／⑤実際のデータ処理・集計(演習、パソコン実習)

対象者：地域保健、職域保健、学校保健の現場で保健活動を実践する保健師、看護師、栄養士、医師、歯科医師、事務職員等／今後、保健活動において研究を行なう予定がある者

定員：30名

受講料：2万5000円

申込期日：7月15日(金)

4. 第8回看護専門研修会

日時：8月29日(月)・30日(火)

テーマ：ポートフォリオ作成を通して、よりよい看護をめざす

プログラム：①ポートフォリオについての講義／②ポートフォリオ作成の土台となるチャートの作成による、看護実践の振り返り／③チャートをふまえたポートフォリオ作成によるさらなる振り返りおよび参加者相互の意見交換／④発表による相互共有

対象者：看護師

定員：20名

受講料：1万8000円

申込期日：8月5日(金)

5. 第14回口腔ケア研修会—口腔ケアの基礎と、周術期と摂食嚥下咀嚼に関わる口腔ケアの役割

日時：9月7日(水)～9日(金)

テーマ：口腔ケア実践のための基礎知識と技能習熟および周術期と摂食嚥下機能向上に関わる口腔ケアのチームアプロー

チについて

プログラム: ①口腔ケアのための口腔疾患の基礎知識と、全身疾患と口腔との関連について／②口腔ケアの基本、システムの構築／③周術期の口腔ケア／④摂食嚥下機能障害と口腔ケア／⑤口腔ケアの技能習得他

対象者: 医師、歯科医師、歯科衛生士、看護師、保健師、介護福祉士、栄養士、言語聴覚士等

定員: 50 名

受講料: 2 万 5000 円

申込期日: 8 月 19 日(金)

6. 第 40 回スタッフ育成・管理担当者研修会—スタッフ育成のためのティーチングとコーチングの実際を学ぼう

日時: 10 月 7 日(金)・8 日(土)

テーマ: スタッフ育成のためのティーチングとコーチング

プログラム: ①スタッフを育てるリーダーシップ「ティーチングとコーチングの使い分け」／②ティーチングのトレーニング／③スタッフを支えるコーチング「コーチングのロールプレイ」他

対象者: 看護単位の責任者とその任にあたる者および看護単位でスタッフ育成の任にあたる者／関連職種単位の責任者とその任にあたる者および関連職種単位でスタッフ育成の任にあたる者

定員: 40 名

受講料: 1 万 8000 円

申込期日: 9 月 16 日(金)

7. 第 19 回リハビリテーション研修会—コメディカルに必要な急性期リハビリテーションの知識と技術

日時: 10 月 27 日(木)・28 日(金)

テーマ: 脳血管障害、外傷、循環器障害、呼吸器障害等の急性期リハビリテーションのポイントを学ぶ。

プログラム: ①脳血管障害患者の急性期医療管理／②脳血管障害患者の急性期理学療法介入のポイント／③循環器障害患者の急性期理学療法介入のポイント／④呼吸器障害患者の急性期理学療法介入のポイント／⑤外傷患者の急性期医療管理／⑥外傷患者の急性期理学療法介入のポイント／⑦急性期作業療法介入のポイント

対象者: 医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等

定員: 30 名

受講料: 1 万 8000 円

申込期日: 10 月 7 日(金)

8. 第 5 回がん化学療法看護研修会—がん化学療法看護ベシック・プラクティス

日時: 11 月 11 日(金)・12 日(土)

テーマ: がん化学療法を受ける患者の生活を支えるための基礎知識と看護実践

プログラム: ①がん化学療法の基礎知識／②がん化学療法のレジメンのアセスメント／③抗がん剤の安全な投与管理／④がん化学療法を受ける患者の意思決定支援／⑤がん化学療法を受ける患者のセルフケア支援／⑥がん化学療法を受ける患者の副作用症状のマネジメント／⑦がん化学療法を受ける患者のセルフケアを支える情報と資源

対象者: がん化学療法看護に関心がある看護師等

定員: 24 名

受講料: 1 万 8000 円

申込期日: 10 月 21 日(金)

9. 第 44 回看護師研修会—高齢者ケアのためのスキルアップ研修(最新知識)

日時: 11 月 25 日(金)・26 日(土)

テーマ: 高齢者の特徴を理解し、看護ケアのスキルアップをめざす

プログラム: ①高齢者理解のための基礎知識／②スキンケア「高齢者の皮膚の特徴」「失禁による皮膚トラブルの原因と対処方法」／③せん妄ケア「重症化させない看護」「せん妄患者の家族への看護」／④認知症ケア「認知症患者の理解と関わり方」／⑤栄養管理に関する看護師の役割「スクリーニング・アセスメント・プランと多職種(NST)連携」／⑥高齢者の糖尿病ケア「治療から療養支援まで」／⑦摂食・嚥下障害患者へのケア「摂食・嚥下の基礎知識」「高齢者の摂食嚥下機能」

対象者: 看護師、保健師、介護士

定員: 30 名

受講料: 1 万 8000 円

申込期日: 11 月 4 日(金)

(以下共通)

会場: 自治医科大学地域医療情報研修センター(栃木県下野市)

申込方法: 専用の受講申込書(ホームページよりダウンロード可)を郵送

問い合わせ: 地域社会振興財団事務局研修課

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-

160

TEL: 0285-58-7436

FAX: 0285-44-7839

E-mail: fdc@jichi.ac.jp

http://www.zcssz.or.jp/

http://convention.jtbcom.co.jp/32jaon/

案内

日本精神保健看護学会 第 26 回学術集会・総会

日時: 7 月 2 日(土)・3 日(日)

会場: びわ湖ホール、ピアザ淡海(滋賀県大津市)

テーマ: 心と身体(からだ)と社会を紡ぐ精神保健看護

プログラム:

7 月 2 日<びわ湖ホール中ホール>

理事会企画「論文投稿時の研究者ルール」岡田佳詠(筑波大学医学医療系)／基調講演「災害からの復興と心のケア—新たな

パラダイムの予知と看護の役割」南裕子(高知県立大学学長)／教育講演「精神保健とジェンダー」上野千鶴子(立命館大学

大学院先端総合学術研究科特別招聘教授)／理事会企画講演「新しい倫理指針は精神看護研究に何を求めているのか」田

代志門(国立がん研究センター社会と健康研究センター生命倫理研究室室長)

<ピアザ淡海>

ランチョンセミナー／一般演題・ポスター発表・ワークショップ

7 月 3 日<ピアザ淡海>

市民公開講座(法話)「修行と生活」藤波源信(比叡山飯室不動堂長寿院住職)／ラン

チョンセミナー／シンポジウム「心と身体と社会を紡ぐ看護の今とこれから」田

村恵子(京都大学大学院人間健康科学専攻)・岡美智代(群馬大学大学院保健学研究科)・木村里美(済生会滋賀県病院リ

エゾン専門看護師)

参加費:

(当日)会員 8000 円、非会員 9000 円

※大学院生を除く学生 3000 円(要学生証提示)

問い合わせ:

<大会事務局>

滋賀県立大学人間看護学部甘佐研究室

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

E-mail: japmhn26@nurse.usp.ac.jp

<運営事務局>

INFORMATION

(株)日本旅行京都四条支店
〒600-8006 京都市下京区柳馬場西入
ニッセイ四条柳馬場ビル2階
担当: 新垣(しんばし)・窪田
TEL: 075-225-2311
FAX: 075-221-1726
E-mail: japmhn26@nta.co.jp
http://web.apollon.nta.co.jp/japmhn26/

案内

京都橘大学看護異文化交流・社会連携推進センター 2016年度リカレント 学習講座

開催日程:

〈第1回〉7月5日(火)
「在宅医療のできるスキンケア」判澤恵
(京都橘大学看護教育研修センター准教授)
〈第2回〉8月9日(火)
「難病とともに生きる体験と看護者に期待する事—聞いて・病気を知って・暖かい眼差し。これが看護者に期待する事」
京都難病連
〈第3回〉9月6日(火)
「慢性疾患高齢者の最終的な意思決定支援と実現への看護」藤田愛(北須磨訪問看護・リハビリセンター訪問看護師/所長)
〈第4回〉10月4日(火)
「療養生活を支えるための心のケア」木村里美(済生会滋賀県病院精神看護専門看護師)
〈第5回〉11月8日(火)
「療養生活を必要とする人を支える包括的な支援とは」堀妙子(京都橘大学看護学部看護学科教授)
時間: 各回 18:10 ~ 19:30
会場: キャンパスプラザ京都(京都駅徒歩5分)
定員: 各回 100名(先着順)
受講料: 各回 1000円, 5回一括 4000円(いずれも資料代, 消費税込)
申し込み: ホームページ経由, またはTEL・FAX・E-mail
※詳細はホームページ参照
問い合わせ・申し込み: 京都橘大学エクステンションセンター(学術振興課)
〒607-8175 京都市山科区大宅山田町34

TEL: 075-574-4186(直通/9:00 ~ 17:00)
FAX: 075-574-4149
E-mail: aca-ext@tachibana-u.ac.jp
http://www.tachibana-u.ac.jp/research_area/recurrent/2016/04/part35.html

案内

第21回日本難病看護学会 学術集会

日時: 8月26日(金)・27日(土)
会場: 北海道医療大学当別キャンパス(北海道石狩郡)
プログラム: 会長講演「バーキンソン病患者のセルフマネジメント支援と課題」佐々木栄子(北海道医療大学看護福祉学部)/教育講演「慢性疾患セルフマネジメントプログラムの可能性—ピアの力で自己効力感を高める—」近藤房恵 Abbott (Samuel Merritt University)/公開基調講演「臨床倫理と意思決定支援」会田薫子(東京大学大学院人文社会系研究科)/公開セミナー/シンポジウム「臨床における意思決定支援の実践と課題」/市民公開講座「病が有るから素敵な人生—生きろや生きろみな生きろ—」下田憲(けん三のことは館クリニック)
参加申込締切: 7月14日(木)
事務局:
〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757 北海道医療大学看護福祉学部成人看護学講座内
TEL: 0133-23-1472
FAX: 0133-23-1472
E-mail: nanbyo21@hoku-iryo-u.ac.jp
http://square.umin.ac.jp/intrac/convention.htm

案内

第32回日本視機能 看護学会学術総会

日時: 10月1日(土)・2日(日)
会場: ソラシティカンファランスセンター(東京都千代田区)
テーマ: 眼科看護のこれから—予防, 治療, ロービジョンケアを支える
プログラム: 特別講演・井上賢治(井上眼科病院)/教育講演・山田信也(福岡視力障害センター)/シンポジウム1「男性

看護師だから, 眼科看護に発揮できること」, 2「医療連携—看護師が関わるインフォームドコンセント」/一般演題(口演)/共催セミナー(モーニング, ランチョン, イブニング)
参加登録締切: 8月10日(水)消印有効
参加費:
〈事前参加〉正会員・施設会員 6000円, 非会員 8000円
〈当日登録〉正会員・施設会員 7000円, 非会員 1万2000円
〈懇親会費〉事前登録 6000円, 当日参加 7000円
※会員向け振込用紙は5月中旬発送, 追加が必要な場合は4月12日以降学会ホームページより請求
運営事務局: JTBコミュニケーションデザイン コンベンション2局
〒105-8335 東京都港区芝3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング13階
TEL: 03-5657-0610
FAX: 050-3730-3977(グリーンFAX)
E-mail: 32jaon@jtbcom.co.jp

案内・募集

新潟看護ケア研究学会 第8回学術集会

日時: 10月15日(土)
会場: 新潟大学医学部保健学科(新潟県新潟市)
テーマ: 看護とやすらぎ
プログラム: 特別講演「ナイチンゲールの自然観から修復と再生を支える看護へ」守屋治代(東京女子医科大学看護学部)〈座長〉小山千加代(新潟大学大学院保健学研究科)/教育講演「看護とやすらぎ—身体感覚としての心地よさ」柳奈津子(群馬大学大学院保健学研究科)〈座長〉横野知江(新潟大学大学院保健学研究科), 教育講演II「患者・家族全体に進化と成長をもたらすケアリングパートナーシップのケア—M.ニューマンの健康の理論に導かれた対話による寄り添い」三次真理(武蔵野大学大学院看護学研究科)〈座長〉齋藤智子(新潟大学大学院保健学研究科)/一般演題(口演・示説)
事前参加登録締切: 9月30日(金)
参加費:
〈事前参加〉会員 3000円, 非会員 4000円
〈当日登録〉会員 4000円, 非会員 5000円,

INFORMATION

学生 800 円(当日のみ)

申し込み：ホームページより

〈演題募集〉

募集締切：6 月 30 日(木)

応募方法：ホームページの抄録見本に従い、2000 字以内の抄録(演題名、共同演者を含む演者名、各所属、キーワード 3 つ以内を冒頭に記述すること)を endai@nancr2016.org 宛に添付の上、送付のこと

問い合わせ：事務局

〒950-8518 新潟県新潟市中央区旭町通 2-746

新潟大学大学院保健学研究科内(内山美枝子)

E-mail：uchiyama@clg.niigata-u.ac.jp

<https://www.clg.niigata-u.ac.jp/~n-nurs-ing-care>

案内・募集

第 12 回日本乳がん看護研究会

日時：11 月 12 日(土)9:55～16:30

会場：日本教育会館 8 階 第一会議室(東京都千代田区)

テーマ：乳がんとともに生きる“その人”を支える看護

プログラム：教育講演 1「乳がんと遺伝—あなたらしい選択に寄り添って」山内英子(聖路加国際病院乳腺外科部長)・2「遺伝性乳がん卵巣がん症候群への看護—十分な情報提供と意思決定支援」大川恵(聖路加国際病院看護部)／ランチョンセミナー／個別相談会／一般演題／ケースカンファレンス 1「遺伝性乳がんの可能性がある初発乳がん患者への関わり」・2

「再発乳がん患者への関わり」

※個別相談会は、患者ケア、キャリアアップ等についての相談を、乳がん看護認定看護師、看護教員などが受ける(事前申込制。「参加申込」の際に申し込む)

参加費：

〈～8/31〉会員 4000 円、非会員 5000 円

〈9/1～〉会員 5000 円、非会員 6000 円

〈懇親会費〉事前登録 6000 円、当日参加 7000 円

※新規入会手続きは 6 月末まで受付

定員：270 名(先着順)

申し込み：11 月 4 日までに

<http://kokucheese.com/event/index/371940/> より

〈演題募集〉

発表形式：口演(発表 8 分、質疑 5 分)

演題：実践報告、調査・研究、症例報告など乳がん看護に関すること全般

発表資格：共同研究者も含めて研究会会員であり、2016 年度会費納入済みであること。なお、医師および看護師以外のメディカルスタッフ(薬剤師、作業療法士、理学療法士など)が共同研究者の場合は非会員でも可

申込期限：7 月 15 日(金)必着

申込方法：申込書を HP(<http://www.jabcn.jp/>)よりダウンロードし、記入済み申込書を事務局(info@jabcn.jp)宛添付メールにて送信。件名は【演題申し込み】とすること

抄録締切：8 月 5 日(金)必着

※詳細ホームページ参照

問い合わせ：事務局(阿部恭子)

TEL/FAX：043-226-2783

E-mail：info@jabcn.jp

<http://www.jabcn.jp/>

案内

日本看護協会 平成 28 年度インター ネット配信研修 [オンデマンド]

募集期間：2016 年 6 月(一部 9 月)～2017 年 1 月 31 日(火)13:00

受講可能期間：2017 年 2 月 13 日(月)13:00 まで

研修内容：

〈6 月から配信〉

「訪問看護ステーション管理者対象研修 [総論編][実践編]」

「医療に起因する予期せぬ死亡または死産が発生した際の対応」など

〈9 月から配信〉

「高齢者介護施設における介護事故予防と感染対策の実践」

「事例から学ぶ一般病院での認知症ケア」

※詳細はホームページ参照

受講料：

〈90 分コンテンツ〉会員 2052 円、非会員 3132 円

〈180 分コンテンツ〉会員 4104 円、非会員 6264 円

申し込み：ホームページより

<http://www.nurse.or.jp> ▶生涯学習支援 ▶研修▶インターネット配信研修[オンデマンド]

問い合わせ：日本看護協会オンデマンド担当事務局

〒204-0024 東京都清瀬市梅園 1-2-3

TEL：042-492-7453

FAX：042-492-7451

E-mail：ky-net@nurse.or.jp